

平成 31 年度第 1 回日本脊椎脊髄病学会モニタリング委員会議事録

日時：平成 31 年 2 月 1 日 19:00～21:15

会場：ステーションコンファレンス東京 401 号室

参加者 (17 名) ; 松山幸弘委員長、今釜史郎、田所伸朗、和田簡一郎、藤原靖、川端茂徳、重松英樹、谷口慎一郎、山田圭、寒竹司、高橋雅人、吉田剛各委員、安藤宗治、谷俊一アドバイザー、後迫宏紀、小林和克、船場真裕オブザーバー

欠席者 ; 山本直也、岩崎博、安田明正各委員

議題 1、Br(E)-MsEP のアラームポイント策定

平成 30 年度の TP 症例のモニタリング所見について障害診断と対応方法を検討した。

議題 2、モニタリングデータ収集項目について

今後は匿名化したエクセルファイルを用いてデータ収集を行い、年一度情報を配布することになった。データ収集に free run 項目などを含めることを検討してゆくこととなった。

議題 3、モニタリング論文課題案

重松、高橋、小林、吉田各委員よりモニタリング研究案が提示され、今後、研究案をもとに論文を作成してゆく方針となった。

議題 4、日本臨床生理学会モニタリング専門医制度について

谷口委員より、術中脳脊髄モニタリング専門医・専門技術師制度の説明があった。

議題 5、次回開催予定日候補

平成 31 年日本整形外科学会期間中、5 月 10 日 AM7:00 に委員会開催予定

その他

川端委員より日本光電社のモニタリング波形解析ソフト配布があった。

吉田委員より過去のモニタリングデータ CDR の各施設への配布があった。

以上